

新たな訓練メニューのご提案（住宅用火災警報器の一斉点検）

1 概要

自治会・町内会では、参加者を集め、初期消火訓練（初期消火器具・消火器取扱い等）や救護訓練などの防災訓練を実施していただいているところです。

この度、**新たな訓練メニューとして、「住宅用火災警報器の一斉点検」**をご提案させていただきます。

コロナ禍で集まって訓練をすることが難しい自治会・町内会や防災訓練を初めて実施しようと考えている自治会・町内会でも気軽に組み入れる内容です。また、これまで実施している訓練とあわせて行うことも可能です。

住宅用火災警報器は、火災の発生を早期に知らせしてくれる機器で、いざという時に正常に作動するように点検することが重要です。ぜひ、訓練を企画する際の参考としていただくようお願いいたします。

- ▶ 住宅用火災警報器とは、壁や天井で火災による煙や熱を感知し、音声や警報音により火災発生を知らせるもので、**火災の早期発見に大変有効**です。
- ▶ 住宅用火災警報器の**寿命は約 10 年**と言われており、**2011 年 6 月の設置義務化から 11 年が経過**したことから、今後、**設置されている住宅用火災警報器の電池切れや故障等で、気づかぬ間に火災を感知しなくなる**恐れがあります。
- ▶ **住宅用火災警報器がいざというときに適切に作動するように、定期的に点検していただくことが重要**です。

2 訓練内容

- (1) 実施場所：各ご自宅
 - (2) 実施内容：自宅に取り付けられている住宅用火災警報器をご自身で点検
 - (3) 実施日時：各自治会・町内会で日時を決定して一斉に実施（30分程度）
- ※上記は一例であり、地域で工夫しながら実施してください。

3 住宅用火災警報器一斉点検のメリット

- (1) コロナ禍においても「集まらない防災訓練」が実施できる。
- (2) 一斉にならすため、火事と勘違いされない。
- (3) 自宅で訓練に参加できるため、参加者の裾野が広がる。
- (4) 一斉点検を通じて、高齢者等の防火・防災対策の促進につながる。

4 その他

実施方法等については、気軽に消防署にご相談ください。
連絡先：青葉消防署総務・予防課予防係（974-0119）

自治会・町内会長 各位

青葉区福祉保健課長

災害時医療のぼり旗掲出訓練について

青葉区内において震度6弱以上の地震発生時等に、診療・開局が可能な医療機関・薬局はその目印として「診療中」又は「開局中」と記載された「のぼり旗」を掲出し、診療・開局することとしております。

この度、過去に大きな震災があった9月1日、1月17日、3月11日に、青葉区医師会、歯科医師会、薬剤師会の会員の医療機関・薬局において、この「のぼり旗」を掲出する訓練を実施することとなりましたのでお知らせいたします。

なお、今後も同日に、毎年同様の訓練を実施予定です。

【訓練実施日】

令和4年9月1日（木）、令和5年1月17日（火）、令和5年3月11日（土）

【訓練内容】

災害協力医療機関及び薬局が診療時間、営業時間内の診療等に支障なく対応できる範囲で、横浜市医療局より予め提供されている災害時のぼり旗「診療中」「開局中」を掲出します。

問合せ先： 青葉区福祉保健課事業企画担当 TEL (978) 2436

裏面あり






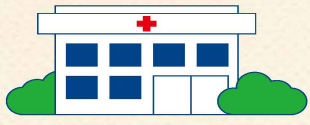

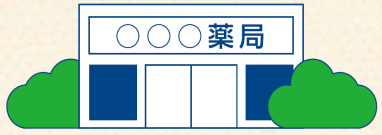
青葉区災害時医療のぼり旗掲出訓練

日 付 令和4年9月1日(木)、令和5年1月17日(火)、
令和5年3月11日(土)

内 容 青葉区内の医師会、歯科医師会、薬剤師会の会員で、診療・薬局開局の時間内において、ご協力いただける病院、診療所、歯科医院、薬局により、「診療中」又は「開局中」ののぼり旗を掲出します。

※ 区内における震度6弱以上の震災発生時等に診療・開局が可能な医療機関・薬局は、その目印として「**診療中**」「**開局中**」と記載されたのぼり旗を掲出し、診療・調剤することとしています。

災害時には、ケガの緊急度・重症度に応じて医療機関を選択・受診してください。

赤色ののぼりが目印		 災害拠点病院	重症 生命の危険がある・ 生命の危険が切迫している
黄色ののぼりが目印		 災害時協力病院	中等症 生命の危険はないが入院が必要
黄色ののぼりが目印		 診療所	軽症 生命の危険がなく、 入院を要さない
黄色のフラッグが目印		 被災を免れ開局している薬局	

【問合せ】 青葉区役所福祉保健課事業企画担当
TEL : 978-2436 FAX : 978-2419

ねんりんピックかながわ 2022（第 34 回全国健康福祉祭）の開催について

ねんりんピックかながわ 2022（第 34 回全国健康福祉祭）は、各都道府県及び政令市から選手が集まり、神奈川県内の各会場で交流大会やイベントを行います。来訪された選手の皆様を歓迎し、各競技で存分に力を発揮していただくため、安全な大会運営に向けた準備を進めています。横浜市内においても 8 つの会場で交流大会を開催しますので、各自治会・町内会長の皆様におかれましては、御理解を賜りますようお願い申し上げます。

1 ねんりんピック（全国健康福祉祭）について

ねんりんピック（全国健康福祉祭）とは、人生の年輪を重ね、豊富な知識と経験を積んだ高齢者を中心とするスポーツ・文化・福祉などの総合的な祭典です。

厚生省（現厚生労働省）創立 50 周年を記念して昭和 63 年以来毎年、厚生労働省、長寿社会開発センター及び開催地の都道府県が主催となって開催されています。

令和 4 年度は神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市が主催する「ねんりんピックかながわ 2022」が開催されます。

2 神奈川・横浜・川崎・相模原大会概要

- (1) 日程：令和 4 年 11 月 12 日（土）～11 月 15 日（火）
- (2) スポーツ等交流大会：卓球、ゲートボール、囲碁など 32 種目を県内 26 市町で開催
- (3) 関連イベント：ねんりんスマイリングフェスタ
※別紙「ねんりんピックかながわ 2022 イベント概要」参照
- (4) 横浜市選手出場予定種目：全種目（32 種目、最大 440 人）を予定
- (5) 横浜市開催交流大会種目：2 種目（テニス・サッカー）

3 市内実施会場について

- (1) 総合開会式： 11 月 12 日（土）横浜アリーナ
- (2) 横浜市主催種目交流大会： 11 月 13 日（日）、14（月）

競技種目	会場名	参加予定人数
テニス	三ツ沢公園【神奈川区】	648 人
サッカー	神奈川県立保土ヶ谷公園（サッカー場・ラグビー場）【保土ヶ谷区】	1,280 人
	新横浜公園 しんよこフットボールパーク【港北区】	
	神奈川県サッカー協会 フットボールセンター（かもめパーク）【泉区】	
	横浜 FC 東戸塚フットボールパーク【戸塚区】	
	長浜公園 多目的運動広場【金沢区】	
	玄海田公園 運動広場【緑区】	
谷本公園 球技場【青葉区】		

※会場所在区には、開催前に詳細について情報提供させていただく予定です。

「ねんりんピックかながわ2022 イベント概要」

ねんりんスマイリングフェスタ

開港広場公園

● 総合インフォメーション

各会場の開催状況と混雑状況の案内

大さん橋ホール(スポーツ体験ゾーン)

● ふれあいニュースポーツ

誰もが気軽に楽しめるニュースポーツの紹介・体験

【主管】(特非)神奈川県レクリエーション協会

● オリジナルイベント

- HADO(e-Sports)
AR(拡張現実)技術を使ったスポーツ
- Fit Boxing2(e-Sports)
Nintendo Switch初のボクシングエクササイズゲーム体験及びレッスン
- パラスポーツ体験
- ヨガ
- ゆるスポーツ
年齢・性別・運動神経に関わらず楽しめるスポーツ



● 協賛イベント

・陸上のカーリング「シャフルボード」を体験

横須賀芸術劇場

● 講演会

著名人による「笑顔あふれる人生100歳時代」をテーマとする講演会を開催

横浜産貿ホールマリネリア(未病改善ゾーン)

● 健康フェア・相談コーナー

医療・健康・食生活などに関する展示や体験、情報提供、相談

● 健康福祉機器展

各種福祉機器の展示、体験

【主管】(一社)日本福祉用具供給協会神奈川ブロック

● 地域文化伝承館

高齢者の豊かな経験・知識を生かした様々な地域文化の伝承活動などの展示、体験、交流

【主管】

(公財)全国老人クラブ連合会

ねんりんピックかながわ2022地域文化伝承館実行委員会

● オリジナルイベント

- 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」ブース展開
- かながわねんりんマルシェ



● 併催イベント

「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」優秀作品展

【主管】(一財)長寿社会開発センター

● 協賛企業ブース

各協賛企業のPRブース

山下公園(かながわキンタロウ広場)

● スマイリングステージ

- プロスポーツチームチアダンス
- キャラクターショー
- 協賛イベント
・日本民謡 楽しく踊ろう ・歯と口の健康セミナー
- 県民参加ステージ
- 後催県PR・ねんりんピックPR など

神奈川県民ホール(文化体験ゾーン)

● 音楽文化祭

県内で活動している様々な世代の団体による音楽などの発表及び音楽家によるコンサート

【主管】(一財)長寿社会開発センター

第1部 県内団体による「ふれあいステージ」

第2部 ゲストによる「ゲストステージ」

● 美術展

○ 全国公募による高齢者優秀作の美術作品展

○ バーチャル美術展(ねんりんピック初開催)

【主管】ねんりんピックかながわ2022美術展運営委員会

● 地域文化伝承館(ステージ)

高齢者の豊かな経験・知識を生かした様々な地域文化の伝承活動などの実演、発表

【主管】

(公財)全国老人クラブ連合会

ねんりんピックかながわ2022地域文化伝承館実行委員会

山下公園(かながわキンタロウ広場)

● パークイベント

○ かながわグルメ市・かながわ特産品市

・県内のご当地グルメの販売

・神奈川が誇る伝統工芸品や名産品、特産品、「かながわブランド」を展示販売

○ プロスポーツチームコーナー

県内プロスポーツチームによる体験コーナーなど

○ 観光PR・後催県PRコーナー

・神奈川の自然、歴史、食、文化を県下33市町村の魅力パネルや観光パンフなどで紹介
・次回開催県となる「愛媛県」のPRコーナー

○ 協賛イベント

・おもしろ科学実験教室 ・歯と口の健康セミナー

○ 協賛企業ブース

各協賛企業のPR、物販出展ブース

○ 行政情報発信コーナー



撮影場所：神奈川県立スポーツセンター

 第34回 全国健康福祉祭 神奈川・横浜・川崎・相模原大会

ねんりんピックかながわ2022

神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔 未病改善でスマイル100歳

2022/11/12(土) - 2022/11/15(火)

高齢者を中心としたスポーツと文化の祭典



[専用ウェブサイト]

主催 厚生労働省、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、一般財団法人長寿社会開発センター

共催 スポーツ庁

問合せ先 ねんりんピックかながわ2022実行委員会事務局 (神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内)

〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通1 電話：045-285-0731 FAX：045-662-5557



2022年 11/12日~11/15日

ついに開催!

ねんりんピックが神奈川にやってくる!

60歳以上の方を中心として、あらゆる世代の方々が楽しみ、交流を深めることのできるスポーツ、文化、健康と福祉の祭典を開催します。

県内全市町村で

32種目の交流大会と協賛イベントを開催!

交流大会

- ① 横浜市 テニス、サッカー
- ② 川崎市 なぎなた、ダンススポーツ、軟式野球
- ③ 相模原市 水泳、バウンドテニス
- ④ 横須賀市 卓球
- ⑤ 平塚市 スポーツウエルネス吹矢、囲碁
- ⑥ 鎌倉市 スポーツチャンバラ
- ⑦ 藤沢市 ゲートボール、ソフトバレーボール
- ⑧ 小田原市 ソフトテニス、ソフトボール
- ⑨ 茅ヶ崎市 グラウンド・ゴルフ、サーフィン
- ⑩ 秦野市 弓道、軟式野球
- ⑪ 厚木市 ラグビーフットボール、健康マージャン
- ⑫ 大和市 太極拳
- ⑬ 伊勢原市 剣道
- ⑭ 海老名市 ラグビーフットボール
- ⑮ 座間市 ウォークラリー
- ⑯ 南足柄市 インディアカ、ソフトテニス
- ⑰ 綾瀬市 ターゲット・バードゴルフ
- ⑱ 大磯町 サーフィン
- ⑲ 中井町 軟式野球
- ⑳ 大井町 ペタンク
- ㉑ 山北町 マラソン
- ㉒ 開成町 パークゴルフ
- ㉓ 箱根町 ゴルフ
- ㉔ 真鶴町 オリエンテーリング
- ㉕ 湯河原町 俳句
- ㉖ 愛川町 将棋

交流大会は
全国からの
代表選手による熱戦が
繰り広げられるよ!



協賛イベント スポーツ文化チャレンジ大会

- ① 横浜市 シャフルボード、民謡、パッチワーク
- ② 相模原市 カローリング
- ③ 横須賀市 パッチワーク
- ④ 三浦市 ウォーキング
- ⑤ 逗子市 セーリング
- ⑥ 箱根町 かるた
- ⑦ 松田町 スポーツクライミング
- ⑧ 二宮町 カーリンコン
- ⑨ 寒川町 BMXほか
- ⑩ 葉山町 セーリング
- ⑪ 清川村 マラソン

※協賛イベントは会期外に実施する場合があります

協賛イベントは
誰でも参加できる
イベントが
盛りだくさん♪



山下公園周辺には かながわの魅力が集結! かながわを体験しよう!



心のこもったおもてなしで
お迎えします♪



特産品の販売



ステージイベント

自治会・町内会長 各位

青葉区長 天下谷 秀文

令和 4 年就業構造基本調査の実施に伴う協力について（依頼）

時下 ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から各種統計調査に御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本年 10 月 1 日に、総務省の所管する就業構造基本調査が統計法（国の統計に関する基本的な法律）に基づいた基幹統計調査として実施されます。

つきましては、調査実施の際には特段の御配慮を賜りますようお願いいたします。

1 調査の概要

この調査は、国民の就業及び不就業の状態を明らかにすることで、国や横浜市の行う経済政策や雇用政策の基礎資料を得ることを目的にしたもので、昭和31年に第1回の調査が行われ、今回は18回目の調査になります。

2 調査の対象、方法、時期

調査の対象となる地域・世帯は無作為に抽出され、当区においては 39 の調査区が指定されています。実際に調査の対象になるのは、約 600 世帯のうちの 15 歳以上の方です。

8 月下旬から、神奈川県知事が任命した調査員が対象調査区内を巡回し、調査の趣旨を説明し協力を依頼します。その後、実際に調査票の記入を依頼する世帯を抽出し、9 月下旬からその世帯を調査員が訪問し、調査票の配布を行います。調査員は、調査活動中は顔写真の入った調査員証を携行しています。当区において、実際に調査の対象になるのは、約 600 世帯の中の 15 歳以上の方です。

つきましては、当調査の実施を御承知おきいただき、世帯等から質問などがあった場合の問い合わせ先として、区役所統計選挙係をご案内くださいますようお願い申し上げます。

4 同封資料

- (1) 調査対象自治会町内会一覧
- (2) リーフレット

問合せ先

担当 青葉区役所総務課統計選挙係 和田、高木
電話：978-2205

花苗の配付について（配付希望調査）

1 概要

緑や花に対する盛り上がりの機運の醸成を図るため、緑と花の活動を行う方々の支援として、今年度も自治会等の皆様に花苗の配付を行います。

配付を希望される場合は、裏面の回答様式にてご回答をお願いいたします。（配付予定時期：10月下旬～11月下旬）

2 回答について

・回答期限：8月24日(水)

・回答方法：メール（回答様式の写真またはスキャンデータを添付） 又は FAX 又は 郵送
※希望多数の場合、連合自治会単位で花苗の個数を調整させていただくことがあります。

お手数をおかけしますが、連合自治会ごとに取りまとめの上、調査票の提出をお願いいたします。

※フラワーネックレス青葉で花壇やプランターを設置した地域の団体や連合自治会につきましては、別途希望調査を行います。

3 配付する花の種類

以下の4品種を配付します。



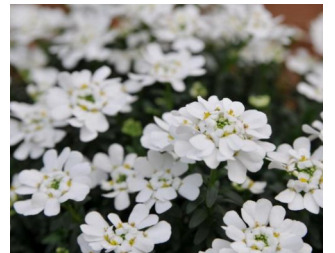
パンジー



ビオラ



ストック



イベリス

4 植替えについて

- ・各自治会等から地域の方に声をかけて一緒に植替え作業を行うなど、花苗の植替えを地域のつながりづくりへ積極的に活用していただきますようお願いいたします。
- ・植込み前の土づくりや雑草の処理等は、申請団体が適切に行ってください。

担当：青葉区役所区政推進課企画調整係
深澤、丹沢

住所：〒225-0024 市ケ尾町 31-4

電話：978-2216 FAX：978-2410

E-mail：ao-kikaku@city.yokohama.jp

連合自治会名： _____

① 1か所目

品種	パンジー ・ ビオラ（選択）	ストック	イベリス
ご希望数	ケース	ケース	ケース
花の色系統（複数選択可）	白 ・ 黄 ・ ピンク ・ 青	－	－
納品日（複数選択可）	10月下旬 ・ 11月上旬 ・ 11月中旬 ・ 11月下旬		
納品時間（複数選択可）	AM ・ PM		
納品日時等で要望があればご記入ください。	（例：月～金曜日希望）		
納品場所			
植え込み場所			
単位自治会名		担当者名	
担当者連絡先	※当日連絡が取りやすい電話番号をご記入ください		

② 2か所目

品種	パンジー ・ ビオラ（選択）	ストック	イベリス
ご希望数	ケース	ケース	ケース
花の色系統（複数選択可）	白 ・ 黄 ・ ピンク ・ 青	－	－
納品日（複数選択可）	10月下旬 ・ 11月上旬 ・ 11月中旬 ・ 11月下旬		
納品時間（複数選択可）	AM ・ PM		
納品日時等で要望があればご記入ください。	（例：月～金曜日希望）		
納品場所			
植え込み場所			
単位自治会名		担当者名	
担当者連絡先	※当日連絡が取りやすい電話番号をご記入ください		

【記載に当たっての注意点】

※1連合あたり上限8ケース（うち、イベリスについては最大2ケース）とさせていただきます。

（参考）1ケースあたり約20～24ポット

※パンジーとビオラは数量の偏りを防ぐため、どちらかをご選択ください。

※花の色系統については、ご希望がある場合のみ丸を付けてください。細かい色の指定はできかねます。

また、花の入荷状況によりご希望に添えない可能性がございますので、あらかじめご了承ください。

※納品については、1連合当たり2か所まで配送可能です。

※納品日については、日曜日は原則納品ができないため、月曜～土曜の納品となります。

各自治会町内会長 様

自治会町内会のための講習会の開催について

日頃から市政・区政にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度、自治会町内会の運営や ICT の活用等に関する講演と自治会町内会の取組事例の発表をセットにした講習会を3年ぶりに開催します。

つきましては、皆様からの多くのご参加をお待ちしておりますので、よろしくお願いたします。

1 講習会の概要

(1) 講演・事例発表

第1回 令和4年8月27日(土) 10:00~12:00 (9:30開場)

旭区役所 新館大会議室

第2回 令和4年9月10日(土) 10:00~12:00 (9:30開場)

戸塚区役所 8階大会議室

※第3回として、令和4年12月10日(土)に西区役所での開催を調整中です。

詳細が決まりましたら、改めてご案内します。

(2) 内容

- ・講演(第1回、第2回共通)

「負担軽減と ICT 活用～アフターコロナの自治会町内会活動～」

講師：水津 陽子氏(合同会社フォーティ R&C 代表)

- ・事例発表(各回1事例)

自治会町内会による活動事例発表

(コロナ禍での自治会町内会活動など)

2 申込方法

【参加対象】 どなたでも参加できます。

自治会町内会運営でお困りの方、他の自治会町内会の取り組み事例を知りたい方 など

【申込方法】 別紙の申込書に記入していただき、各区地域振興課へ持参または FAX でお申込みください。

【申込締切】 令和4年8月12日(金)まで

【担当】 横浜市市民局地域活動推進課

電話：671-2317 FAX：664-0734

Eメール：sh-jichikai@city.yokohama.jp

自治会町内会のための講習会

～講演・事例発表～



1 講演・事例発表

自治会運営の講演と地元の町内会による事例発表をセットにした講習会です。

第一部 講演（第1回、第2回共通）

「負担軽減とICT活用～アフターコロナの自治会町内会活動～」

講師：水津 陽子 氏

第二部 事例発表 各区で活躍している自治会町内会の事例発表です。

第1回 旭区「コロナ禍での自治会町内会活動～活動形態の工夫で乗り切る～」

コロナ禍での密を避けるため、少人数のグループ活動を支援する自治会独自の補助金を創設しました。さらに情報発信の強化としてホームページを開設しました。当日は2020年からの活動をご紹介します。

【日時】 令和4年 8月27日(土) 10:00～12:00	【定員】 約40人
【会場】 旭区役所 新館大会議室 【発表】 若葉台北自治会 会長 菅尾 貞登 氏	
【会場・アクセス】 旭区役所（旭区鶴ヶ峰一丁目4番地12） 相鉄線「鶴ヶ峰」駅北口下車徒歩7分	

第2回 戸塚区「柏尾町文化祭と誌上発表会～リアルを紙面で共有～」

自作の絵画や彫刻等の作品を披露する文化祭で、作品の写真をEメール等で募集し、紙面発表という形で文化祭を体験できるようにしました。当日は紙面にまとめた「誌上発表会」の冊子をご紹介します。

【日時】 令和4年 9月10日(土) 10:00～12:00	【定員】 約50人
【会場】 戸塚区役所 8階大会議室 【発表】 柏尾町内会 会長 齋藤 純一 氏	
【会場・アクセス】 戸塚区役所（戸塚区戸塚町16-17） JR、市営地下鉄ブルーライン「戸塚駅」下車	

※第3回として、令和4年12月10日（土）に西区役所での開催を調整中です。

2 お申し込み方法

受講を希望される方は、別添の申込書により、8月12日（金）までに各区の地域振興課にお申し込みください。

3 講演 講師のご紹介

水津 陽子 氏

合同会社 フォーティ R&C 代表

地域活性化・まちづくりコンサルタントとして、全国の自治体や商店街等で多数の講演実績あり。自治会町内会に関する書籍も執筆されています。



・新型コロナウイルス感染症対策について

◆受講時は手指消毒、マスク着用をお願いいたします。◆発熱など体調が優れない場合は、受講をお控えください。

◆感染状況により、講座を中止させていただく場合があります。

主催：横浜市 市民局 地域活動推進課（電話：671-2317）

自治会町内会のための講習会 参加申込書

受講を希望される方は、区名、自治会町内会名、氏名、電話番号、その他必要事項をご記入の上、この申込書を各区地域振興課までご提出ください。

※応募者多数の場合は、抽選により決定させていただきます。受講が不可の場合のみ、8/23(火)までにお電話でその旨をご連絡いたします。

応募が定員内で、抽選を行わない場合は特にご連絡いたしませんので、当日はそのままお申込みいただいた会場にお越しください。

～記入欄～

●区 名 【 _____ 区 】

●自治会町内会名 【 _____ 】

●講習会の参加希望について

氏 名	電話番号	8/27	9/10
		旭区	戸塚区

※参加を希望する日に、○印をご記入ください。

※講習会の申し込みにあたり収集する氏名・電話番号の個人情報は「横浜市個人情報の保護に関する条例」の規定に従い、適正に管理し、主催者から連絡の必要が生じた場合にのみ使用します。

◆お申し込み締切：令和4年8月12日（金）まで

◆お申し込み・お問い合わせ先 青葉区地域振興課地域活動係 久保、平野
電話：978-2291 FAX：978-2413（FAXでもお申込みできます）

あおば 社協 だより

2022
7月号



「あおば社協だより」は、
横浜市青葉区社会福祉協議会（以下、青葉区社協）
が実施している事業やイベントのお知らせ、報告等、
青葉区内の地域福祉に関する情報を掲載しています。

社会福祉法人 横浜市青葉区社会福祉協議会
ホームページ <http://aosha.jp/>

青葉区社協

検索

Instagram やってます！

青葉区社協（権利擁護事業） あんしんセンター

青葉区社協あんしんセンター（以下、あんしんセンター）
では、高齢の方や障害のある方を対象に、日常的な金銭管
理や福祉サービスの利用援助等を支援する「権利擁護事業」
を実施しています。

身近な方や自分自身のことで、
このようなご不安やお悩みが
ございませんか？

身体が不自由で銀行に
行けないため、振込みや
預金の引き出しができない。

公共料金などの
支払いの手続きが
一人では難しい。

お金の管理を誰かに
頼みたいが、近くに
相談できる相手がいない。

福祉サービスを利用
したいが、手続きや
金額がわからない。

暗証番号を忘れてしまう。
通帳や印鑑を自分で
管理するのが不安。

あんしんセンターができること

あんしんセンターでは、本サービスを利用される方と契約を取り
交わしたうえで、支援計画書にもとづき、職員（専門員・生
活支援員）が以下のサービスを提供します。

① 預貯金の出納を代理・代行します（金銭管理）。

→ 支援計画および本人からの指示にもとづき、あんしんセ
ンター職員が、本人からお預かりした預金通帳から現金を
届け、定期的に必要な支払いや手続きを行います。

【できないこと】

買物、洗濯、介護、看護、通院の付添い等はできません。また、
債務整理等を目的とした金銭管理は行えません。

② あんしんセンターの職員が、定期的に訪問し、 生活状況を見守ります。

→ 月々の出納の代理・代行とあわせて、本人の様子に変化
がないか等、生活状況を確認します。必要に応じて、関係
機関とも本人状況を共有します。

③ 介護保険等、福祉サービス利用案内と手続きを 援助します。

→ 本人の希望にもとづき、サービス利用のための情報提供、
助言、各種手続きの援助を行います。

④ 預金通帳、有価証券、証書等の財産関係書類等 をお預かりします。

→ 契約者本人名義のものをあんしんセンターが契約する貸
金庫に保管します。 ※④のみのサービス利用契約はできません。

【できないこと】

保証人となることや宝石・貴金属・書画・骨董品等はお預かり
はできません。

あんしんセンターのご利用にあたっては、
利用の適否を決定する審査を経て、契約を
取り交わす必要があります。

あんしんセンターでは、金銭管理や福祉サービ
スの利用手続きを通じて、関係機関と
連携しながら、本人が自立した生活
を送れるようお手伝いします。

青葉区社協あんしんセンター

電話 ☎ 045-972-8836

相談は無料です。まずはご相談から！

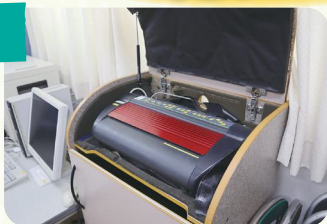


福祉保健活動拠点は、地域における区民の自主的な福祉活動、保健活動等にご活用いただけます。

事業紹介

点字制作室

点字用プリンターや作業をするスペースがあります。



「ふれあい青葉」で できること



ボランティアセンター



ボランティアに関する情報収集・提供、相談・紹介業務等を行っています。

情報紙コーナー

福祉関連の情報や、講座案内、地域のお知らせを掲示しています。



備品の貸し出し

車いす等の貸し出しを行っています。(要予約)



■開館時間及び休館日■

開館時間 月曜日～土曜日 午前9時～午後9時
日曜日及び祝日 午前9時～午後5時
休館日 年末年始(12月29日～1月3日)

多目的研修室

会議や交流会、事務作業等に利用できます。(利用人数54人まで)



インタビュー 「えがお・あおば」

青葉区社協では、障害福祉の理解啓発に取り組んでいます。「インタビュー えがお・あおば」では、区内施設・団体で活動している障害のある方々への取材を通じて、普段の様子や声をご紹介します。

※協力：本会当事者団体部会・障害者施設連絡会

03 あおば地域活動ホームすてっぷ

「あおば地域活動ホームすてっぷ」は、青葉区の障害福祉の地域拠点です。青葉区及び近隣地域に暮らす障害をお持ちの方やそのご家族が、住み慣れた街で安心して暮らし続けていけるように、それぞれの福祉ニーズに合わせた支援を行っています。また「基幹相談支援センター」が設置されており、様々なご相談にお応えするとともに地域の方や関係機関との連携にも努めています。今回は日中活動支援事業でお仕事をされている「高橋裕也さん」にお話を伺いました。



高橋裕也さん

Q. 週に何日間働いていますか？



A. 平日の週5日、9時～16時まで働いています。8時40分には出勤して支度をしています。

Q. お休みの日は何をしてお過ごししていますか？



A. ウォーキングやお買い物します。ピアノとマリンバの習い事をしており、発表会に出る時もあります。

Q. 現在、担当されているお仕事は何ですか？



A. パンの製造をしています。材料の計量から生地成形まで行っています。午前中はパンの製造、午後は仕込み作業をしています。



Q. 日常生活のお困りごとはありますか？



A. 言いたいことがうまく伝わらないことがあります。そんな時は質問してもらい、伝えたいことを引き出してもらえると助かります。

Q. お仕事をされていて、楽しいことは何ですか？



A. パンを作ることは楽しいです。カードを見ながらその通りに順序立ててする作業が、自分に合っていると思います。また「おいしかったね」「お仕事頑張っているね」と褒めてもらえると嬉しいです。

「すてっぷ」の楽しい雰囲気やパン製造に魅力を感じ働き始めた高橋さん。職員の方からは「入社後3週間でエースとして活躍していた」とお聞きし驚きました。インタビューを通し、ご自身のお仕事に誇りを持って働かれていることが伝わってきました。



施設・団体情報

施設名：あおば地域活動ホームすてっぷ 所在地：青葉台 2-8-22
連絡先：045-988-0222 HP：<https://le-pli.jp/facility/aoba-homestep/>

次回は、「青葉区聴覚障害者協会」さんです。

ご寄付いただき
ありがとうございます。



(2022年3月1日～2022年5月31日 寄付者ご芳名)

(株)朝日/エムシーパートナーズ(株)神奈川県オフィス/あざみ野フォーラム/(株)タスカット/
(有)大真/匿名12件 ※順不同・敬称略

社会福祉法人 横浜市青葉区社会福祉協議会

〒225-0024 横浜市青葉区市ケ尾町1169番地22 青葉区福祉保健活動拠点「ふれあい青葉」内
電話 045-972-8836 (代表) 045-972-7018 (ボランティアセンター) 045-479-9111 (移動情報センター)
FAX 045-972-7519
メール info@aosha.jp (代表) URL <http://aosha.jp/>

「あおば社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金の一部を活用して発行しています。

